

三木委員長	<p>それでは、定刻がまいりましたので、ただ今から平成24年第3回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、長野委員さんと伊藤委員さんをお願いいたします。</p> <p>3月の定例会の会期につきましては、事務局職員の人事異動についての審議等がございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第5条第2項の規定によりまして、会期を本日3月1日から3月31日まで延長したいと思います。ご異議はございませんでしょうか。</p>
委員一同	はい。
三木委員長	<p>平成24年第2回定例会会議録の承認につきましては、宮内委員さんと長野委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長さんの一般報告をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>2月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>3日 淡交会新居浜支部による学校茶道連絡協議会が開催され、平成23年度の行事報告や平成24年度の行事計画について話し合われました。また、長年学校茶道活動に貢献されました神野宗紀先生が淡交会学校茶道連絡協議会本部より表彰されました。</p> <p>5日 多喜浜公民館で、「少年の日」を迎えた中学2年生に対して、少年の将来と明るい地域づくり及び人づくりに役立てることを目的に青少年部を中心に校区を挙げて「少年の日を祝う会」が実施されました。48名のうち33名が参加し、一人一人の夢や郷土のいいところについて語ってくれました。地域のいいところとして、「地域の方々が温かく見守ってくれる、地域の歴史を教えてくれた、親切である、挨拶を返してくれる、自然が豊かである。」等の思いを語ってくれました。また、なりたいものとして、薬剤師、教師、保育士、サッカー選手、小説家等夢を語ってくれました。なりたいものを見つけている子どもたちがほとんどであったこと、はっきりと「ありがとうございました。」と感謝の言葉を伝えていた子どもたちの姿に成長を感じました。</p>

じました。

7日 愛媛県立新居浜特別支援学校の開校記念式典が、建設真新しい木の香りがする体育館で開催されました。平成18年4月1日に分校として23名で開校され、平成23年度には139名の小学部・中等部・高等部生が学ぶ本校として、施設も充実されてきました。障がいをもつ子どもたちを支える支援組織として育ててほしいものです。

平成23年度第2回新居浜市地域発達支援協議会が開催されました。障害者自立支援法及び児童福祉法の一部改正の概要について説明を行い、共通理解を深めました。

第35回全日本川柳2011年仙台大会のジュニア部門に、泉川小学校3年高橋さんの「のんびりとねそべる父さんおつかれさん」が入選されました。

9日 平成23年度校区別人権・同和教育懇談会運営委員会（反省会）が開催されました。

福島県いわき市議会議員さんによる、障がいや発達課題のある子どもへの一貫した支援体制の整備の在り方について、発達支援課へ視察がありました。

11日 第53回新居浜市民マラソン大会が約760名の参加選手とマラソン日和ともいえる天候の中、例年よりも多くの家族や応援者の歓声の中で開催されました。

2011年度 差別をなくする市民の集い～ハートFULL新居浜～が開催され、第1部「笑顔甲子園」、東日本大震災一被災地の子供たちからのメッセージと、第2部人権啓発劇「おばあちゃん、いなんといて」が上演されました。

12日 平成23年度新居浜市PTA連合会研究大会が開催されました。記念講演として、「ほめない子育てで子どもは伸びる!？」の演題で岸英光先生による講演が行われました。

13日 第2回新居浜市青少年センター運営協議会が開催され、青少年の善行表彰等について審議されました。

14日 4日から開催されていた第31回新居浜こども美術展は、平面451点、立体408点、書写389点の総計1,248作品が展示され、平日の学校帰りや勤務帰り、昼休みの合間を利用した鑑賞者が多く見られました。土日には親子、祖父母と連れ立っての鑑賞者も見られました。

16日 平成23年度子育てフォーラムが開催され、記念講

演として、新居浜市立北中学校 井上博教諭が、教え子であるサッカー選手の長友選手や生徒とのかかわりについて話されました。

17日 第45回南海放送賞表彰式が開催され、新居浜商業高校NC★SHOP部が受賞しました。NC★SHOP部は2009年に設立された模擬会社で、大島特産の「白いも」をスイーツなどに商品化し、販売や全国への情報発信を行っています。

18日 新居浜市こども夢未来基金事業の一環として、「平成23年度防災学習リーダー研修」が実施されました。市内の小学5年生37名が淡路市の北淡震災記念公園、神戸市の人と防災未来センターを訪れました。見学では二つの施設の内容が重ならないように特色の活かされた部分の見学が組まれていたため、両館とも新鮮に受け止めることができました。また、震災に関する語り部の話は、「その時・その場」にいた方からの話だけでなく、真に迫るものがあり、児童の心にしみていました。日帰りのため、じっくり学習する時間が取れないという欠点はありませんでしたが、学校代表の児童にとって非常に充実した一日であったと思います。

また、「平成23年度四国ものづくり探訪ツアー」が実施されました。小学4年生以上の児童29名が参加し、東かがわ市のグローブミュージアムや手袋工場、和三盆の工場見学を行いました。子どもたちに自分で考え、一つの物を作り上げる喜び、ものづくりを通じての人と人との関係を肌で感じてもらいたいとの思いで実施いたしました。

19日 平成23年度「地域住民のためのコンサート」がNHK交響楽団トップメンバーによる「室内楽名曲コンサート」として開催されました。当初は市民文化センター中ホールでの開催予定でしたが、反響が大きく、大ホールでの開催に変更されました。クラシックを楽しみにする1,026名の鑑賞者がひと時を過ごしました。地域にクラシック音楽を楽しむ風土を培っていききたいものです。

20日 平成23年度愛媛県優良教員表彰に神郷小学校 神野美由紀教諭・角野中学校 天野幸代教諭が表彰されました。

21日 高津小学校2年生岡田雅弘君が「第57回青少年読書感想文全国コンクール」において、小学校低学年・自由読書

の部で、「毎日新聞社賞（優秀作品）」を受賞し、市長にその喜びを報告されました。岡田君の作品は「チリメンモンスターってすごいな」（偕成社出版）を読んでの感想文でした。また、高津小学校にも学校賞が贈られました。

お手元に子どもの活躍を記録する資料があると思いますが、その資料の1番最後のページに岡田君の「チリメンモンスターってすごいな」の資料がございますので、また読んでみてください。

24日 1月19日からインターネット配信で実施していた社会教育主事講習が終了し、4名の公民館主事が全日程を修了しました。専門的な立場で公民館活動を支えてもらいたいものです。

泉川小学校の4年生全児童が、地域住民の方々40名と共にトイレ清掃に取り組み、便器をサンドペーパーで磨き、ピカピカにしました。学校支援と子どもたちの心の教育につながるものだと思います。

25日 国道11号新居浜バイパス開通式が開催されました。雨天のためセレモニーが心配されましたが、時間までに雨もあがり、テープカットや地域自治会主催の小学生の駅伝大会が盛大に開催されました。

26日 空き活用に成功した事例を学ぶ全国生涯学習市町村協議会フォーラムによる「空き活用」とまちづくり研修会が開催されました。岡山県井原市、兵庫県西脇市・淡路市、高知県津野町でまちづくりに携わっているの方々から空きスペースとしての学校施設の活用例について説明があり、たいへん参考になりました。

我が町、我が校の自慢を行い、最高位のCM大賞に輝くと県外でも無料でPRされる「ふるさとCM大賞 愛媛」の企画に多喜浜小学校の児童が参加いたしました。

27日 新居浜市議会定例会本会議が開会いたしました。

その他 3月の主な行事予定について報告を申し上げます。

1日 教育委員会定例会

第5回就学指導委員会

3日 公民館研究大会（市民文化センター）

4日 平成24年新居浜市消防観閲式

	<p>6日～8日 新居浜市議会定例会本会議 一般質問、予算 質疑</p> <p>8日 新居浜市体育協会顕彰表彰式</p> <p>8日～9日 県立高等学校入学者選抜試験</p> <p>9日 新居浜市議会福祉教育委員会</p> <p>11日 人権のつどい日 第36回愛媛県選抜珠算選手権大会（東予自動車会館）</p> <p>12日 学校医会・園医会総会（ユアーズ）</p> <p>14日 第3回小・中学校校長研修会（マリパーク新居浜）</p> <p>16日 中学校卒業証書授与式 新居浜工業高等専門学校卒業式（市民文化センター）</p> <p>17日 公立幼稚園卒園式</p> <p>19日 県立高校入学試験合格発表</p> <p>22日 小学校卒業証書授与式</p> <p>23日 新居浜市議会定例会本会議 委員長報告、討論、採 決 公立幼稚園・小・中学校修了式</p> <p>24日 体育指導委員協議会総会</p> <p>25日 第14回多々良杯空手道競技大会（多喜浜体育館）</p> <p>以上で、教育長報告を終わります。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの教育長さんの一般報告で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>
三木委員長	<p>それでは、次に報告に移ります。「報告第1号 平成24年度当初予算の議案送付について」事務局からご説明をお願いいたします。</p>
関総括次長	<p>はい。お手元の資料の8ページをお開きいただけたらと思います。報告第1号 専決処分の報告についてということで、平成24年度当初予算の議案送付について報告をいたします。</p> <p><以下、資料に基づき説明></p>

三木委員長	<p>ありがとうございました。ただいまのご説明で、何かご質問やご意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>
三木委員長	<p>次に、「報告第2号 平成23年度補正予算〔第5号〕の議案送付について」事務局からご説明をお願いいたします。</p>
関総括次長	<p>はい。報告第2号についてご説明をいたします。30ページをお開きいただいたらと思います。</p> <p>平成23年度補正予算〔第5号〕の議案送付についてでございます。32ページをお開きください。</p> <p><以下、資料に基づき説明></p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。ただいまのご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>はい。教育長さん、よろしくをお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>はい。いつも予算を組んだ時に、教育費の予算は総額の何%で、どのくらいなのかということが出ていました。平成24年度は平成23年度より13.2%減と、だいぶ下がっているのですが、先程の24年3月補正予算として、耐震工事の方へ約6億円近くが回っているということで、こういう状況になっています。ですから、平成24年度当初予算は約30億円となっていますが、ここへ約6億円足すと、昨年度と同じくらいになるということでご理解いただけたらと思います。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。それでは、次に移らせていただきます。</p> <p>次に、議案審議に入ります。</p> <p>本日の議案は、議案第4号から議案第7号までの4議案ですが、議案第5号及び議案第6号は人事案件であり、また議案第7号は個人の情報に関する議案でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定により、この会の最後に非公開で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>

<p>三木委員長</p>	<p>それでは、ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただきます。</p> <p>それでは、議案第4号「新居浜市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」事務局からご説明をお願いいたします。</p>
<p>藤田学校教育課長</p>	<p>はい。それでは、議案第4号「新居浜市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」ご説明を申し上げます。</p> <p>議案書の39ページ、40ページと別冊になっております議案第4号の参考資料をお目通ししながら見ていただきたいと思います。</p> <p>まず、現在の新居浜市は、昭和12年の新居浜町、金子村及び高津村の合併による市政施行以来、神郷村、泉川町、中萩町、角野町など周辺の町村を編入合併してできた市であり、小学校の通学区域はこれら合併前の旧町村の範囲を基準として設定しております。しかしながら旧町村の区域については、その範囲や地理、地形的な地域の実情等も異なっておりますことから、小学生の通学いわゆる登下校の安全性を考慮するとともに、より適正な学校規模に近づけるため、平成16年1月の通学区域弾力化検討委員会の最終報告を踏まえ、小学校校区のうち調整通学区域として市内7区域を設定し、当該区域に住所を有する児童については保護者からの申請に基づき、指定校以外の選択できる小学校への通学も許可をしております。今回の改正は中萩小学校区内の調整通学区域について、先程教育長の一般報告にもございましたけれども、去る2月25日一般国道11号新居浜バイパスが一部供用を開始されたことに伴い、規則の別表第5に規定する調整通学区域の表記を改めるものでございます。</p> <p>また、当該区域内の国道バイパスの整備区域が確定しましたことから、本郷二丁目の一部の区域について調整通学区域として新たに規定し、同区域内の整合を図りたいと考えております。</p> <p>参考資料の1ページ新旧対照表をご覧ください。改正の内容でございます。左側の改正案というところをご覧ください。読み上げます。横水町及び中村松木一丁目並びに本郷一丁目、本郷二丁目及び中村松木二丁目のうち一般国道11号新居浜バイパス（工事予定地を含む。）以北の区域。地図で示したものが3ページと4ページ、詳細は4ページに示しております。</p>

<p>三木委員長</p>	<p>改正についての説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございました。ただいまの説明に関しまして、何かご質問やご意見等はございませんでしょうか。</p> <p>はい。伊藤委員さん、お願いいたします。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>はい。地図でいう④の赤いエリアの中で対象となる在籍されている児童数と、もうすでにこの制度を使って金栄小学校なりに移られている児童数が分かりましたら教えてください。</p>
<p>藤田学校教育課長</p>	<p>はい。新1年生と小学校1年生～6年生を拾った数を申し上げます。参考資料の1ページを見ながら聞いていただきたいのですが、町丁別に申し上げます。まず横水町では、全体で今38人の児童及び新1年生がいます。そのうち金栄小学校を希望して行っている児童が3人でございます。次に本郷一丁目では12人のうち金栄小学校が1人でございます。本郷二丁目では3人で金栄小学校はゼロでございます。中村松木一丁目では24人の児童がいます。そのうち7人が金栄小学校に通っているか、通う予定でございます。中村松木二丁目については23人で金栄小学校はゼロでございます。トータルを申し上げます。先程申しました町名で新1年生及び1年から6年生まで合計100人の児童がいますが、金栄小学校に行く、または行っている児童が11人で11%でございます。以上でございます。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>ありがとうございました。よろしいでしょうか。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>はい、ありがとうございました。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>他に何かご質問やご意見等はございませんでしょうか。無いようですので、承認に移らせていただきます。</p> <p>議案第4号についてご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>議案第4号は承認とさせていただきます。</p> <p>それでは、その他に移ります。</p>

<p>阿部教育長</p>	<p>まず、「平成24年度新居浜市教育委員会取組方針（子どもたちの成長を願って）について」事務局よりご説明をお願いいたします。</p> <p>まず、教育委員さんの方からご質問があったことについて報告したいと思います。</p> <p>宮内委員さんから教育懇談会・学校へ行こうデイについてご質問があったのですが、このことについては長野委員さんからも同様のご質問がありました。教育懇談会について、またその他の教科研修会と教科外研修会については、多忙化とともに、見直しを図ってはとのご意見があったのですが、やはり学校教育の教育力の増強ということも求められております。すなわち、生徒に対する指導力の向上ということも。教科会を開くことによって各教科を市内で必ず小学校も中学校も授業を公開して、それに対して授業を教える立場の者が集まって話し合いをするという事で、教師の力、教科力を付けていっているというのが新居浜市の中であります。そういう状況がありますので、教育懇談会、教科・教科外研修会等について、または学力の向上ということについて、教育委員会でもう一度原案を作り直し、そして平成24年度中に校長会と一緒に積み上げていこうと思っております。そして、できることなら、一学期中に教育委員会で原案を作り、二学期以降校長会に提案をして、平成25年度から行事も含めて検討していきたいと思っております。ただし命題としては、教師力を作るということは子どもの学力にも反映していきますので、研修会をやめて好き勝手というふうにはなりませんので、そのあたりを含めた話し合いを今後していきたいということでお答えさせていただきたいと思っております。</p> <p>次に、宮内委員さんから「メディアーション」についての考え方でいろいろご意見をいただきました。日本語に訳すと仲介者と申しますか、コーディネーター的な働きの意味ではないかなと捉えております。これについても現在、生徒指導研修会であるとか、いろいろな研修会を行っております。ただ、その研修会は主任とか役に就いている人だけが研修をしているという状況で、他の人にはなかなか広まっていないという点については、今後資料を職員会等で配るとか、そういうあり方について検討していきたいと思っております。</p> <p>それでは、各課から説明をしていきます。まず私の方から説明させていただきます。</p> <p>まず平成24年度を見ていただきたいのですが、スローガンとし</p>
--------------	--

て「愛情と信頼・深めよう絆」を土台としていきたいと思います。基本方針につきましては、「未来を担う新居浜の子どもたちが自立して社会で生きていく力を身につけるため、教育の質を高め、社会全体で子どもを育てる。」を今年度の方針にしたいと思います。

次に、2ページを見ていただきたいと思います。学校へ行こうデ이를推進するという目標で、小学校は10月4日、中学校は9月25日に統一して学校へ行こうデいを実施します。これにつきましては、夢育む新居浜市の中学校、小規模特認校（別子）この冊子でも新居浜市は子どもたちの希望で小学校も中学校も隣接校という形的时候は子どもたちの意見を聞いてという方法を採用しています。また、それ以外の子どもたちも、新小学1年生・中学1年生に就学通知書を1月末までに配布しますが、そうすると事務的に自分の行きたい学校を選ぶというのは10月が限度になってきます。10月の末に健康診断を各学校、希望の学校で行います。そのようなことから新居浜市の学校へ行こうデイに書いているのは新居浜市の行きたい学校どこか1つ、でなければ、親が選んで行きたいという学校の情報が分からないので、これだけは日を決めて実施したいと思っております。一応、10月4日、9月25日については小学校や中学校の行事を考慮し相談しています。ですから、その学校を決めるという10月末までには、学校の様子を保護者に理解してほしいということで開催したいと思います。

次に3ページの真ん中くらいに「中学校スポーツトップアスリート事業」というのがあります。来年度はバドミントン競技を開催いたします。今年度は卓球競技を実施しました。一昨年度は駅伝競技を実施しましたが、その成果が東中学校の全国優勝という成果に繋がったのかなと思います。

その下の「教職員の資質の向上のための支援事業を実施する。」については、平成23年度は小・中一環という事を新居浜市教育委員会として捉えていました。そこで、南中校区、金子小・金栄小・南中に松江市であった小・中一環教育実践発表会に参加していただきました。

次に4ページ「魅力ある学校づくり調査研究事業（文部科学省指定）を、南中校区を中心に実施する。」については、お手元に「魅力ある学校づくり調査研究事業について」という冊子をお配りしていると思います。その4ページを読んでいただければいいのですが、小・中一環についての取組を行っています。それで南中校区、

金子小・金栄小・南中に小・中一環として魅力ある学校づくり調査研究に取り組んでもらおうと進めております。また具体的なことについては読んでいただけたらと思います。

次に、その下の学校における取組の下から3つ目、学校に配置するハートなんでも相談員さん・スクールカウンセラーさんですが、学校現場から強い要望があり、毎年増やしているのですが、小学校のハートなんでも相談員さんについては惣開小学校と金栄小学校に配置する予定で進めております。なお、中学校にはスクールカウンセラーとハートなんでも相談員さんを配置しておりました。スクールカウンセラーは北中・大生院中・角野中・川東中でしたが、予算の関係もありますが、泉川中学校へも不登校対応ということで、できればハートなんでも相談員さんではなくて、スクールカウンセラーさんを配置したいと考えております。

次に7ページを見ていただきたいと思います。生徒指導の充実のところの(2)いじめ問題対策の一番下「生徒指導・進路指導総合推進事業(いじめ対策総合推進研究)」(文部科学省指定)を、不登校または進路指導等で東中校区、高津小学校・浮島小学校と東中学校、それと上部地区の泉川小学校と泉川中学校で、この指定事業に取り組んでいただきたいと思っています。取組内容等につきましては、お配りしております「進路指導・生徒指導等の取組推進」という冊子を読んでいただけたらと思います。

次に、8ページの一番下の郷土愛を育む取組としてのふるさと学習推進事業につきましては、教育委員さんをご存知だと思いますが、今年度の子ども会議、小・中学生の代表が集まった話し合いの中で、「新居浜の歴史を私たちに伝えてほしい。」「大人たちから歴史を伝えてほしい。」という要望がありました。そこで、ふるさと学習推進事業として義務教育9か年を通して、別子銅山や塩田等の近代化産業遺産を活用した体験型の学習活動を実施するよう考えています。夢ひろがる推進事業もあるのですが、分けた形で、より実践的な取組として、お手元にふるさと学習の1枚もののプリントがありますが、そのような内容で来年度予算化していきたいと思っています。

次に、9ページの確かな学力の向上のところの真ん中に、伝える力を育む教育の推進事業を行うということで、「こころのこぼれコンクール」の実施があります。第6回まで終わりましたが、お手元に資料を配布しておりますので、子どもたちが投げかけている大人

藤田学校教育課長	<p>へのことばに目を通していただきたいと思います。</p> <p>次に、同じく 9 ページの、人にやさしいまちづくりのところの、「にいはまスクールエコ運動」についてですが、これまで垣生小学校・角野小学校・神郷小学校が認定され取組をしていたのですが、来年度は新居浜小学校・高津小学校・泉川小学校からスクールエコ運動に取り組んでいこうという要望が出ております。</p> <p>次に 11 ページ、学校教育環境の整備のうち、「教育の情報化を推進するため、ICT環境を継続的に整備する。」ということですが、具体的には後ほど、学校教育課の藤田課長から予算額等については説明していただきたいと思います。まず ICT というのは、電子黒板のことです。電子黒板を活用しての授業については、今年までに各校へ 2 台程度配布して取り組んでもらっていたのですが、より推進するために各小学校で ICT 活用推進リーダーというのを決めて、そのリーダーの教室に、持ち運びするのではなく配置して、できる限り使っていただきたい、そして、その学校の先生にも研修していただいて、宝の持ち腐れにならないように進めていきたいと考えております。</p> <p>また、先程も説明しましたが、耐震工事については、来年度で全ての小・中学校の工事が終わります。最終年度といたしまして、宮西小学校・浮島小学校・南中学校の南棟の耐震補強、それと大規模改造と耐震補強を角野小学校の西棟 2 棟に施工します。</p> <p>次に 12 ページ、「大人の責務・役割を明確にすることで、学校、家庭、地域の連携・協力を強化し社会全体の教育力を高める。」という項目の放課後児童クラブの運営についてですが、今年度から福祉部より移管され教育委員会が行ってまいりました。約 1 年間かけて各設置場所で保護者会を開催したり、ご意見をいろいろ伺ってきましたが、その中でやはり学校によっては満員であるとか、また障がい者の受け入れの希望について等、いろいろな要望がありました。児童センターで実施しているクラブについては、今まで社会福祉協議会に委託しておりましたが、教育委員会の方で実施します。それと泉川と角野の教室については、空き教室が確保でき次第、増やしていきたいと思っております。</p> <p>続きまして、今、私が説明した内容以外につきまして、各課長の方から追加説明をお願いいたします。</p> <p>まず、学校教育課から説明いたします。11 ページの ICT 環境</p>
----------	---

<p>関総括次長</p>	<p>の関係で補足を申し上げます。先程、教育長が全般的なご説明をいたしました。平成21年度補正予算によって、小・中学校の情報環境の整備をいたしました。実際には平成22年度に行ったわけですが、教職員及びパソコン室にパソコンの整備をいたしました。その折に電子黒板を各校2台、一律に整備を行いました。今年度21台を整備しまして、一律ではなくて小学校の大規模校には厚く整備をする予定にしております。今までは情報教育担当にその管理をお願いしておりましたが、今後につきましては、各情報推進クラスというのを決めまして、そこで常設をして教育環境がずっとある状態で活用していただいて、研究をし、更に広げていきたいというふうに考えております。今回、整備をしたのが予算額で約420万円でございます。1台で換算しますと、1セットは約20万円でございます。以上です。</p> <p>続きまして、社会教育課からですが、12ページをお開きください。学校支援地域本部の関係でございます。昨年度までは国の委託事業として行っておりまして、その3か年間は新居浜市も国の事業として行ってまいりました。それを今年度（平成23年度）は補助事業になったということもあってあえて1年間取り組まない、空白の期間となりました。しかし、県の方からもいろいろ要望もありまして、ぜひ国の補助事業として取り組んでもらいたいということで、ここにございますような、小学校でいいますと全部で13校区において、平成24年度は学校支援地域本部事業にまた取り組んでいきたいと考えております。特にこの中で取り組みたいと思っておりますのは、子どもの安全・安心確保の問題でございます。見守り隊を7年前に作りましてけれども、その後のフォローが今一つ十分ではなかったという反省も含めまして、平成24年度にはもう一度子どもたちの安全を地域でどのように確保していくか、その取組を図ってまいりたいと考えております。あと、その下にございます放課後子ども教室につきましては、若宮校区あるいは新居浜校区等で今後、子どもとの関わりを増やしていきたいという思いが今、強くなってきております。若宮については、放課後子ども教室として実施する。そして新居浜校区につきましては、放課後児童クラブとの連携も深めながら通学合宿を今年度も行いましたけれども、泉川とか大生院とかの先行事例に追いつくという意味合いで、また積極的に取り組むような動きが現在見られます。ぜひ、そういったものを</p>
--------------	--

	<p>今後、拡充していきたいと思っております。あと、基本的な生活習慣あるいは家庭教育の推進ということで、やはり子どもだけではなくて、保護者も含めての家庭教育の機会拡充、あるいは地域との連携の中でのそういった影響力の推進ということを積極的に進めていきたいと思っております。以上です。</p>
木村スポーツ文化課長	<p>続きまして、スポーツ文化課から説明をいたします。3ページの芸術文化に親しむ教育を推進するという項目で、現在、スポーツ文化課では学校出前コンサートでありますとか、いろいろ実施させていただいているのですが、低学年の小学生が大ホール等で聞くコンサートがないということで、低学年及び未就学児童にも聞いていただけるような事業を平成24年度は計画しておりますので、詳しくはまたご連絡いたしたいと思えます。</p>
坂本次長	<p>続きまして、図書館からご説明をいたします。3ページ目の図書館活用教育の推進というところで、学校図書館支援推進事業を実施するというところで、委員の皆さまには平成23年度の学校図書館活用実践事例集が2月の末にできましたので、配布いたしました。これは、学校図書館支援員が行った学校図書館や市立図書館の資料を活用した学習支援の一部を取りまとめたものでございます。他の学校にも参考にしてもらおうと作成したものです。学校現場からは子どもたちがいろいろな資料を使って自主的に調べ学習をしたり、楽しく学習できるという声も聞かれます。平成24年度につきましては、先日司書教諭との情報交換会でもいろんな意見を聞きましたので、計画的な図書館活用指導等をおこなっていききたいと思っております。</p>
三木委員長	<p>はい、ありがとうございました。いろいろご説明していただいたのですが、そのご説明に関しまして、何かご質問やご意見等はありませんでしょうか。</p> <p>伊藤委員さん、お願いします。</p>
伊藤委員	<p>はい。先程のICTを使った情報推進クラスについてですが、これは各校に1クラスは置くことができる予定なのでしょうか。</p>
藤田学校教育課長	<p>はい。もうすでに平成22年度に整備したのが各校2台ありま</p>

	<p>す。今回3月に整備するのですが、小規模学校で1台、大規模校で3台を予定しております。ですから、学校間でバラつきはあるのですが、数学級から5学級程度を指定したいというふうに考えております。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。よろしいでしょうか。</p>
伊藤委員	<p>その平成22年に配布した設備も含めてですか。</p>
藤田学校教育課長	<p>はい、含めてです。今後、順次拡充をしていきたいというふうに思っております。</p>
三木委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご質問やご意見等はございませんか。よろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>
三木委員長	<p>それでは、次に「学校給食アンケート調査の結果報告について」事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
伊藤学校給食課長	<p>「平成23年度 中学校給食に関するアンケート調査結果」という冊子をご覧ください。5ページ以降につきましては、集計結果でございますので、またご覧いただけたらと思います。1ページ目につきましては、中学校を通じ生徒並びに保護者へお渡ししましたアンケート用紙でございます。</p> <p>まず8ページ・9ページをご覧ください。8ページの方が全10校の平均でございまして、9ページが新居浜市学校給食センター受配校（8校）の平均でございます。これをご覧いただきながら聞いていただけたらと思います。</p> <p>中学校給食についての実態を調査し、今後の給食づくりに活かし、給食の選択率の向上をはかることを目的として、中学校及びその保護者を対象にアンケート調査を行いました。本市で選択制の完全給食を実施している10校を対象としまして平成24年1月に行いまして、中学生3,537人に対し回答者は2,960人で回答率は83.7%ありました。なお、生徒の給食選択率は平成24年1月末現在で全10校の平均が90.34%です。東中・大生院</p>

中学校を除いた学校給食センター受配校8校で89.28%となっております。

まずアンケートの総評でございますが、(問1)給食がある日で、給食にするか、弁当にするか、誰が決めることが多いですか?ということで、給食にするか、弁当にするかは子どもが判断することは減少しており、保護者が決める傾向が高いという結果が出ております。また学年が上がるにつれて生徒自身が選択しているというような結果が出ております。選択率の低い川東中学校においても、概ね同様の結果が出ております。

(問2)としまして、よく給食にしている人にお尋ねしますということで、味はどうかという質問で、学校給食センターが受配しております8校、「おいしい」が平成21年度の結果よりも9.6%増え、63%でした。平成19年から毎回増えておりまして、献立や味覚また生徒の好みに合った給食が提供され改善が行われた結果だと思えます。

給食の量はおおむねどうかという問いで、全校で21年度、「ちょうどいい」が66.9%。今回が64.6%に減少いたしました。「もっと多い方がいい」というのが17.8%から22.2%に増加し、「少ない方がいい」というのが15.3%から13.2%と減少しております。男女の体格だとか個人差が激しいと思われる時期なので、この結果からは現在の量が適量ではないかと考えられます。

主食についてどうですかという質問で、現在、週3回米飯、週2回パン食を提供しておりますが、全校のアンケートで米飯がいいというのが50.3%、パンがいいというのが17.0%、今のままが32.7%ということで、大半の方が米飯給食を望んでおられるという結果が出ております。

続いて、給食の献立表をお渡ししておりますが、給食にする時にその献立表を参考にしますかという問いなのですが、全校で参考にしないというのが78.7%という結果が出ております。給食を予約するのに献立表に関係なく給食にするか弁当にするか決めているというような状態でございます。

現在の予約方法なのですが、1カ月または10日単位の申込を受け付けております。それについてどうですかというご質問ですが、「今のままでいい」が78.9%、「1カ月単位でいい」というのが11.0%、「もっと長くてもいい」というのが10.1%です。

「今のままがいい」というのが約90%程度ございます。ですから現在の予約方法が適当ではないかと思われま

次に、よく弁当にしている人に弁当にしている理由をお尋ねしました。全校で「自分のあった量が食べられる」が30.5%、「家族の弁当と一緒に作る」というのが25.6%、そして「味が自分に合っている」というのが16.7%でした。この3項目で72.8%を占めております。平成21年度の比較では給食がおいしくないというものが15.8%から10.4%で5.4%減っていることから、問2でのおいしいの評価が裏付けられました。

続いて、問4の関係でございますが、今まで出た中学校の給食の中でリクエストしたい料理があればお書きくださいということでございます。主な品目が4ページのところに書いてあります。主食では、出たことのない料理が多かったです。あげパン・ラーメン・オムライス、副食では給食に出たことのあるもので鳥の唐揚げ・ハンバーグ・グラタン、デザートも一緒ですが青りんごゼリー・プリン・ケーキというものが第3位までを占めております。

その他、給食に関する意見、感想があればお書きくださいということで、中学校給食においてもバイキング給食を検討していただけないかというご意見、またパンの種類を多くしてほしい、ご飯が硬い時があるというご意見が多く出ています。それと牛乳だけではなく、コーヒー牛乳だとかジュースというものを出してほしいということが挙げられました。パンの種類をあげパンを筆頭にジャムパンであるとか、いわゆる菓子パンですが、そういう種類があるともっとパン食がおいしいのではないかというような率直な意見が伺えました。主食はどちらがいいですかという問いで、米飯がいいというご意見が半分あったのですが、このパンの種類が少ないというのもそれに加味されているのではないかなと思われま

す。ご飯が硬いという批判があったのですが、お米自体につきましては、昨年11月より地元産を入れております。ですから、その硬いというのは炊飯に問題があるのではないかなと思いますので、調理員の指導または資質向上を目指して、できるだけ合ったご飯を作っていきたいと考えておりますが、現在、泉川小学校の方にも米飯を持って行っております。その関係で、現在の新居浜市学校給食センターの米飯能力というのを若干越えておりますので、浸漬時間が少ないというのが硬いという状況に陥っていることも考えられますので、その辺また検討していきたいと考えております。以上です。

三木委員長	<p>ありがとうございました。ただいまのご説明に関しまして、何かご質問やご意見等ございませんでしょうか。よろしいですか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>
三木委員長	<p>はい。では、その他に何か連絡事項等ございませんでしょうか。</p>
伊藤学校給食課長	<p>はい、学校給食課から給食費の未納状況についてご説明いたします。2枚もので1ページですが、平成17年度から23年度までを表にしております。平成23年度分、若干気になりますのが、宮西小学校の155,520円と金額が大きいのですが、問い合わせによると、頑固な方がいらっしゃるということ、不登校の方が何人かいらっしゃるの膨らんでおりますということです。2ページ目をご覧ください。平成21年分・22年分・23年分の期末から現在までの状況でございます。平成21年度分につきましては、22年3月に約158万円あったものが約39万円に減っております。22年度分につきましては、平成23年3月に約136万円あったものが76万円に、平成23年分につきましては、現在のところ180万円あるということであります。3ページ目・4ページ目ですけれども、平成22年度分の悪質な未納者の集計でございます。3ページ目につきましては、平成22年度に発生した未納者です。15人の12世帯719,001円でございます。4ページ目におきましては、平成23年2月18日、平成21年度分までの支払督促の申立、強制執行した方なのですが、その方たちの金額確定後の未納です。その方たちが11人7世帯、合計で26人18世帯の方、2月の末日をもって支払督促の申立を新居浜家裁の方に申請しております。以上です。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。他に何か連絡事項等ございますでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>はい。東日本大震災から、約1年経つのですが、2月から3月にかけて、この1周年に対して新居浜市内の学校でどのような事をするのかということをお伝えいたします。</p> <p>惣開小学校では、6年生の王子学習、総合学習で全校への支援ボランティア、物資の呼びかけ、ポスターの作成、啓発活動、6年生</p>

	<p>の学習発表の中で取り組んでいくということです。</p> <p>船木小学校は、3月1日から9日の間に東日本大震災のことを振り返りながら道徳や特活の時間で命の大切さ、また日頃から防災のことについて考える学習の時間を特設するという事です。</p> <p>角野小学校は、3月9日（金）に哀悼の意を表するプリントを保護者にも流すということです。</p> <p>西中学校では、3月11日の前後に生徒会による募金活動を行います。</p> <p>南中学校は、3月12日（月）1校時に全員で黙とうのあと全校集会を行うということです。</p> <p>角野中学校は、2月13日から17日の間に生徒会が中心となって全校生徒・教職員・保護者に呼びかけて募金活動をしたということが伝えられております。</p>
三木委員長	<p>はい、ありがとうございました。他に連絡事項等ございませんでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>はい。生徒指導関係の資料を見ていただきたいと思います。本日3月1日なので、2月分の取りまとめがまだできておりません。1月末までの分がまとまっております。30日以上欠席している子どもが小・中学校で103名おります。その下の学年別を見ていただきたいのですが、小学校では昨年15名でしたが平成23年度は22名、中学校は昨年が80名でしたが平成23年度は81名と、中学校に関しては、あまり変わってはいません。小学校に関してはなぞ増えたかという、小・中一環ということを行っているのですが、生徒指導主事や学校長・教頭等の小・中間の連携で会話することによって不登校生のことについても情報交換を行い、小学校のその生徒については不登校と見なさないといけないのではないか、そういうふうな対応をしていかないといけないのではないか、必要ではないかということから増えてきております。そういったことから103名となっておりますが、具体的にはページをめくっていただいて「不登校児童・生徒名簿」という表をご覧ください。</p> <p>続きまして、お手元にアメリカ紀行の今年の子どもの報告をお配りしております。今年、第2次と申しますか、平成28年度までの新たなフランクリン市教育委員会と協定を結びました。新居浜市の国際交流についての流れを自分の報告書の中へ書かせていただい</p>

<p>三木委員長</p>	<p>ております。また読んでいただけたらと思います。</p> <p>また、子どもたちの思い、皆同じところに行ったんだけど、それぞれ家庭に入ったら違うな、多様な経験しているなという思いがしました。一人一人読んでいただきたいと思います。</p> <p>なお、2月に新聞報道された子どもの様子の資料をお配りしておりますので、こちらも読んでおいてください。</p> <p>ありがとうございます。その他、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次回の定例会の開催日を決めさせていただきたいと思っております。</p> <p>例年4月の定例会は、「教育委員会事務局管理職及び新任・転入教職員管理職紹介式」と同じ日に開催している関係で、今回は4月3日（火）に開催させていただきたいと思っております。皆さん、ご都合はいかがでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>はい。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>それでは、平成24年第3回新居浜市教育委員会定例会を一度閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p><以下、非公開にて審議></p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>